



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 エンシュウ株式会社
コード番号 6218 URL <http://www.enshu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

(氏名) 土屋 隆史
(氏名) 勝倉 宏和

TEL 053-447-2111

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	6,005	16.9	98	—	65	—	15	—
27年3月期第1四半期	5,137	△17.8	△177	—	△343	—	△380	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △7百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △392百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	0.25	—
27年3月期第1四半期	△6.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	31,755	7,703	24.3	122.09
27年3月期	34,476	7,711	22.4	122.21

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 7,703百万円 27年3月期 7,711百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,400	△18.4	△100	—	△250	—	△300	—	△4.75
通期	29,000	△3.1	570	—	230	—	100	—	1.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	63,534,546 株	27年3月期	63,534,546 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	439,380 株	27年3月期	439,070 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	63,095,297 株	27年3月期1Q	63,110,288 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しました。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、円安等により企業収益や雇用状況が改善し引き続き緩やかな回復基調をもって推移しました。しかしながら、新興諸国の景気減速・成長鈍化など、海外経済の下振れリスクは依然として解消せず、先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢の中で、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、輸送機器関連事業部門が減少したものの、工作機械関連事業部門が増加したことにより6,005百万円（前年同期比16.9%増）となりました。損益につきましては、営業利益は98百万円（前年同期は営業損失177百万円）となり、経常利益は65百万円（前年同期は経常損失343百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は15百万円（前年同期は親会社に帰属する四半期純損失380百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

工作機械関連事業部門におきましては、北米、欧州が改善されたことに加え、アジア地域が堅調に推移したことにより、売上高は3,661百万円（前年同期比46.6%増）となり、セグメント利益（営業利益）は199百万円（前年同期は営業損失145百万円）となりました。

輸送機器関連事業部門におきましては、二輪車用エンジン部品等の減少を受けて、売上高は2,288百万円（前年同期比12.7%減）、セグメント損失（営業損失）は151百万円（前年同期は営業損失45百万円）となりました。

その他部門におきましては、不動産賃貸業により、売上高は55百万円（前年同期比183.1%増）となり、セグメント利益（営業利益）は50百万円（前年同期比244.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,720百万円減少し、31,755百万円となりました。この主な要因は電子記録債権が461百万円増加したものの、現金及び預金が2,006百万円、受取手形及び売掛金が576百万円、その他の流動資産が472百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,712百万円減少し、24,052百万円となりました。この主な要因は賞与引当金が168百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が667百万円、短期借入金が1,615百万円、長期借入金が509百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7百万円減少し、7,703百万円となりました。この主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益を15百万円計上したこと及び退職給付に係る調整累計額が7百万円増加したものの、為替換算調整勘定が30百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は24.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想につきましては、平成27年5月13日に公表いたしました業績予想を変更しております。また、平成28年3月期通期連結業績予想につきましては、予想数値の変更はありません。これらの詳細につきましては、本日（平成27年8月6日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,427	1,420
受取手形及び売掛金	5,717	5,140
電子記録債権	934	1,396
商品及び製品	3,735	3,181
仕掛品	2,600	2,979
原材料及び貯蔵品	1,074	1,233
その他	944	472
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	18,427	15,817
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	4,148	4,359
土地	7,387	7,387
その他(純額)	3,847	3,566
有形固定資産合計	15,383	15,313
無形固定資産		
のれん	20	19
その他	242	226
無形固定資産合計	262	245
投資その他の資産		
その他	487	463
貸倒引当金	△84	△84
投資その他の資産合計	402	378
固定資産合計	16,049	15,938
資産合計	34,476	31,755

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,084	4,417
短期借入金	7,544	5,929
未払法人税等	59	54
賞与引当金	327	495
その他	2,350	2,267
流動負債合計	15,366	13,164
固定負債		
長期借入金	6,004	5,494
退職給付に係る負債	3,239	3,219
役員退職慰労引当金	15	15
資産除去債務	293	293
その他	1,846	1,865
固定負債合計	11,399	10,888
負債合計	26,765	24,052
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,640	4,640
資本剰余金	1,230	1,230
利益剰余金	△1,654	△1,638
自己株式	△65	△65
株主資本合計	4,151	4,166
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	2
土地再評価差額金	3,582	3,582
為替換算調整勘定	541	510
退職給付に係る調整累計額	△566	△558
その他の包括利益累計額合計	3,560	3,536
純資産合計	7,711	7,703
負債純資産合計	34,476	31,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	5,137	6,005
売上原価	4,601	5,109
売上総利益	535	896
販売費及び一般管理費	712	798
営業利益又は営業損失(△)	△177	98
営業外収益		
受取利息	1	3
受取配当金	0	0
為替差益	—	16
その他	20	15
営業外収益合計	21	35
営業外費用		
支払利息	70	61
その他	117	6
営業外費用合計	188	68
経常利益又は経常損失(△)	△343	65
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産廃棄損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△344	65
法人税、住民税及び事業税	16	34
法人税等調整額	9	15
法人税等合計	25	50
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△370	15
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△380	15

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△370	15
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△0
為替換算調整勘定	△83	△30
退職給付に係る調整額	60	7
その他の包括利益合計	△22	△23
四半期包括利益	△392	△7
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△399	△7
非支配株主に係る四半期包括利益	6	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	工作機械 関連事業	輸送機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,497	2,620	5,117	19	5,137	—	5,137
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10	—	10	—	10	△10	—
計	2,507	2,620	5,127	19	5,147	△10	5,137
セグメント利益又は損失(△)	△145	△45	△190	14	△176	△1	△177

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△1百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	工作機械 関連事業	輸送機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,661	2,288	5,950	55	6,005	—	6,005
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	—	5	—	5	△5	—
計	3,666	2,288	5,955	55	6,010	△5	6,005
セグメント利益又は損失(△)	199	△151	48	50	99	△0	98

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。